

# 6月の家庭教育月間目標

## ルールをまもろう！



みなさんの家庭では、どんな約束やルールを決めていますか？「あいさつをする」「何時までに家に帰る」「人に迷惑をかけない」など、家庭ごとに約束やルールがあると  
 思います。子どもたちは、家庭での約束やルールを守ったり破ったりしながら、人との  
 関係の在り方や社会のルールの大切さを学んでいきます。

ルールを守れる子どもを育てるためにも、家庭でよく相談してはっきりしたルールをつくり、子どもとともに親もそれを守りましょう。また、子どもの意見を聞いて一緒にルールをつくるという姿勢も大切ですね。

### 社会生活の基礎づくり

～ルールが遊びを楽しくすることを教えよう～

就学前後の子どもたちは、幼稚園や保育所（園）、小学校の友だちと一緒に遊ぶことがとても楽しくなってきます。遊びはバラエティーに富み、他の子どもとルールのある遊びをしながら、友だちづくりをしていきます。遊びの中で自分勝手にルールを破ると、自分も、みんなも、遊びが面白くなくなることがわかってきます。家庭でルールとそれを守ることの大切さを一緒に確認できるといいですね。

(参考「親学サポートブック」奈良県立教育研究所)



おやがく「親学サポートブック」

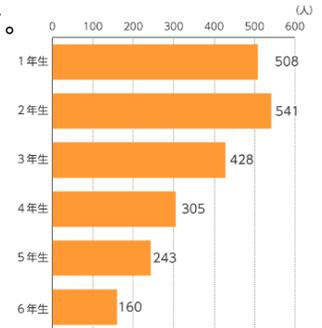
奈良県立教育研究所のWebサイトから御覧いただけます。

しょうがっこう ねんせい ほこうちゅう ししや じゅうしょうしや  
**小学校1年生の歩行中の死者・重傷者は6年生の約3.2倍！**

～1年生を交通事故から守るには？～

就学前後の子どもが安全に道路を歩けるようになるために、家庭で交通安全について話し合うことが重要です。子どもが小学校に入学する前や入学した後に通学路や公園など、子どもの行動範囲を一緒に歩きながら、繰り返し交通ルールや自らの身を守るための安全な歩き方を教えてあげてほしいと思います。

しょうがくせい こうつうじこ  
 小学生の交通事故による死者・重傷者を見てみると、小学校1年生は508人で、最も少ない小学校6年生160人の約3.2倍となっています。



小学生の歩行中の交通事故（平成30年～令和4年）

(参考「政府広報オンライン」内閣府大臣官房政府広報室)



毎月第3日曜日は「家庭教育・家庭の日（いきいきサントー）」です

奈良県立教育研究所 (令和5年6月発行)

家庭教育 Web ページ

